

## 1. 気象概況 (中野市長丘地区気象ロボット観測データによる)

月間	旬別	上旬		中旬		下旬		月間		特記・コメント
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
6月	平均気温(°C)	19.4	18.9	20.8	19.9	21.0	21.3	20.4	20.0	月間平年比+0.4°C
6月	降水量 (mm)	24.5	17.4	67.5	38.8	52.0	47.0	144.0	103.2	月間平年比 140%
6月	日照量 (h)	80.0	70.0	59.6	54.5	47.5	53.4	187.1	177.9	月間平年比 105%

2021 6月気象ポイント解説 \*高温・多雨・多湿・多日照で経過。

- ◆ 気温：最高 32.7°C(6/11) 最低 7.4°C(6/1) 真夏日：5
- ◆ 降水量：1位 42.0mm(6/16) 2位 24.5mm(6/4) 3位 20.0mm(6/19) 4位 19.0mm (6/25) 5位 14.0mm (6/22)
- ◆ 梅雨入り 6/14 (昨年比+3 平年比+7) ⇒ 梅雨明け 7/20 頃 (平年並み?)
- ◆ 湿度：下旬は 80%と高めで経過。
- ◆ 日照量：平年比 105%と梅雨期間としては多日照で経過。

## 2. 生産の経過・病虫害発生状況・今後の対策

## 【生産特記 2021】

- ① 生産基盤 (推定)：ぶどう 350ha・りんご 150ha・もも 83ha・和梨 12ha・西洋梨 6ha・桜桃 7ha・柿 6ha・プラム 38ha
- ② ハウスぶどう：全体に前進出荷傾向。早期加温にシャインM縮葉症目立った。出荷ピーク7月中旬～。シャイン構成比率 50%。
- ③ ハウスサクランボ：被覆棟数 21 棟、初出荷 3/31～。最終 6/20 頃。ハウスもも：結実良好。初出荷 紅国見 5/2～。
- ④ ハウスプラム：初出荷 貴陽 5/16。最終 5/29。
- ⑤ 生育経過：4月の天候不順で生育停滞。露地ぶどう平年より遅れている見込み  
開花：プラム 4/2 もも 4/8 ナシ 4/13 りんご 4/20 巨峰 6/8 シャイン 6/14  
満開：プラム 4/8 もも 4/13 ナシ 4/19 りんご 4/27 巨峰 6/11 シャイン 6/18
- ⑥ 露地シャインM：生育バラツキ大きい。空枝・弱小梢が全域で多い(昨年着房過多や4月の凍害が影響か?) 部分的な減収が見込まれる。未開花症状は昨年より多め。園地により広域に発生し減収の一因となる可能性あり。
- ⑦ 生産量見込み (昨年比)
  - ◆ りんご 90%、もも 90%、和梨 20%～30%、西洋梨 100%、プラム 150%、露地サクランボ 20～30%、柿 90%
  - ◆ 露地ぶどう：ナガノパープル 100% シャインマスカット 120% ぶどう全体で 110%見込み \*クイーンルージュ初出荷予定
  - ◆ ふじ作況調査 (6/2)：果そう結実率 50%前後。中心果結実率 20%前後。特に中心果の結実が悪い。サビ・変形果等が散見される。  
開花期間が非常に長かったため、果実肥大のバラつきが大きい。
  - ◆ 収穫開始：大石 6/25、菅中 7/15、サマーE7/20、貴陽 7/28、たまき 7/12、白鳳系 7/25、あかつき 7/28、なつっこ 8/7 \*平年比▲3～5
  - ◆ 露地ぶどう収穫解禁：ナガノパープル 8/29・有核巨峰 8/29・種なし巨峰 9/5・シャインマスカット 9/12・クイーンルージュ 9/26

## 【2021 病虫害対策】

- ① せん孔細菌病：6月に入り、葉病斑が散見される。葉病斑の周辺にある春型枝病斑を徹底的に除去する必要あり。
- ② 黒斑病 (かいよう病)：6月に入り、紅りょうぜん・菅野中生・秋姫等の品種で、葉病斑・果実病斑が散見される。
- ③ 黒星病：6/23 現在、一部園地で散布死角中心に葉病斑の発生あり。発生園は今後、二次感染 (果実感染) が起こるため降雨前の散布徹底。
- ④ べと病：6月上旬から発生 (5月下旬感染)。梅雨期間の感染拡大が心配される。
- ⑤ 黒とう病：幼木・若木の被害目立つ。6月上旬から発生中。昨年後半に感染したと見られる枝病斑が散見。
- ⑥ ぶどうクビアカシバシバ：6/20 前後で増加。7～8月の多発心配される。専用剤の特別散布等で対応する。
- ⑦ ハダニ注意報：早期発生が心配される。6月末時点での発生はなし。
- ⑧ スモモヒメシンクイ：6月中旬から第一世代の発生増加傾向。防除間隔 10 日以内を徹底し、密度抑制に努める。
- ⑨ ナシヒメシンクイ：6月中旬頃から、もも園で新梢先端の食害 (芯折れ) が散見される。
- ⑩ カスマカメムシ：ハウスシャインマスカットで展葉 2・3 枚目付近・展葉 5・6 枚目の被害あり。部分的な被害が目立つ。
- ⑪ カイガラムシ類：プラム・もも・りんごで寄生目立つ。ウメシロカイガラは 5/15 前後～、ナシマルカイガラは 6 月初旬～専用剤散布徹底必要。
- ⑫ キンモンホソガ：6月末時点の多発なし。昨年より被害少ない。
- ⑬ アブラムシ類：6月中旬頃から、りんご・もも・プラム・梨などで発生が散見される。